

檜葉町からの避難住民ために仮設店舗を整備 ～ みんなのお店『きずな』～

【 福島県会津美里町字宮里地区 】

名 称 : みんなのお店 きずな
所 在 地 : 福島県大沼郡会津美里町字宮里97(会津高田工業団地応急仮設住宅内)
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 50㎡
入 居 者 : 会津美里町商工会
区 画 数 : 1区画
建物構造 : 木造1階建て
事業開始 : 平成23年10月26日
完 成 : 平成23年12月19日
供用開始 : 平成23年12月19日

福島県会津美里町は、福島第一原子力発電所事故により町全域が警戒区域及び緊急時避難準備区域に設定され避難を余儀なくされた檜葉町の数多くの住民を、町内の応急仮設住宅（259戸）に迎え入れ、避難住民の利便施設として仮設店舗を整備した。

この仮設店舗は、被災に伴う業務に忙殺されていた檜葉町から支援依頼を受けた会津美里町が中小機構に仮設施設事業を要望し、平成23年12月に営業を開始した。仮設住宅には自家用車を持たない高齢者が多く生活しており、冬には積雪もあることから、避難住民にとっては欠かせない店舗となっている。

また『きずな』では、避難した檜葉町の住民が会津美里町で栽培した採れたての野菜や収穫した野菜で漬けた漬物を販売したり、会津美里町のキャラクターグッズを販売したりして、避難住民と地元住民との交流を図っている。

